

令和4年度 西神戸須磨軟式少年少女野球連盟

第5回会長杯Jr大会

日時：令和4年 5月28日(土) 10時予定～

場所：G7スタジアム神戸

主催 西神戸須磨軟式少年少女野球連盟

協賛 須磨区役所
ダイワマルエス株式会社
オリックス野球クラブ株式会社
ナガセケンコー株式会社

令和4年度 西神戸須磨軟式少年少女野球連盟 第5回会長杯Jr大会開会式 式次第

日時:令和4年 5月28日(土) 10時～

場所:G7スタジアム神戸

1. 選手集合 9時30分
2. 選手入場 10時00分
3. 開会宣言 西神戸須磨軟式少年少女野球連盟 事務局長 藤田 崇
4. 国旗・連盟旗掲揚
5. 前年度 優勝杯・準優勝杯の返還並びにレプリカの授与
優 勝:香寺クラブジュニア
準優勝:神戸福田BBC
6. 挨拶
主催者挨拶 ○西神戸須磨軟式少年少女野球連盟会長 志賀 久高
○西神戸須磨軟式少年少女野球連盟理事長 藤原 健男
7. 審判長訓示 大会審判部長 光辻 慎二
8. 選手宣誓 白川ホーネッツ 主将 山本 竜聖
9. 閉会の言葉 西神戸須磨軟式少年少女野球連盟 副理事長 長田 正司
10. 選手退場

西神戸須磨軟式少年少女野球連盟会長杯ジュニア大会 大会規定

【目的】

この大会は、新4年生以下の球児達が、多くの仲間と交流を持ち、勝負にこだわらず、野球を楽しむことを目的とする。

- ① この大会は「公認野球規則」及び「全日本軟式野球連盟競技者必携・学童野球に関する事項」及び当大会規則により行う。
- ② **選手の集合は試合開始予定時間45分前とし、主将はメンバー表4部を提出し先行後攻のトスを行う。**
*** G7スタジアム神戸での試合するチームは、開始1時間前にメンバー表5通提出。**
ベンチは若番が1塁側とする。ただし本部の指示が優先する。ベンチに入れる指導者は監督・コーチはユニフォーム(30・29・28番)を着用しスコアラーを含めて5人までとする。(給水補助を2名以内を認めるがベンチで声援や指導は出来ない)
投球練習は初回及び交代時は7球以内、その他は3球以内とする。
シートノックは4分とする。(1、2回戦は行わない)
監督に抗議権はない。ただしプレーの確認はできる。
たとえどんな理由があってもプレイヤー及び審判員に対し悪口・暴言を禁ずる。
ホームランラインは原則として60メートル以上とするが会場担当者の指示に従うこと。
大会会場には責任者を必ず配置すること。本部席(記録係)2名は、各チーム1名とする。(相互本部)(自チームの試合)
- ③ 審判は前後審判を原則とする。服装はそれぞれの連盟、協会、リーグの審判服を着用すること。
若番(勝利チーム)は、球審・2塁審。後番(敗者チーム)は、1塁審・3塁審
- ④ 雨天中止の決定は午前7時30分とする。各チームは大会本部に確認すること。
- ⑤ 試合球は、大会指定球。(連盟で用意する)
チームから試合球の提供を求める事があるので用意すること。
- ⑥ グラウンドで発生した負傷は、主催者では一切その責任は持たない。
各チームで責任を持って対応して下さい。
- ⑦ ボークは、適用しないが攻撃側が不利益を被ったと審判員が、判断した場合はノーカウントとして走者を戻し監督と投手に指導する。
- ⑧ 選手は、原則ユニフォームとするが、体操服でも認める。但し、チーム帽子と背番号は着用すること。
- ⑨ 攻撃(守備)時間が長いと本部又は審判員が判断した場合は給水タイムをとる。その時はタイマーを止める。

【試合】

降雨、日没等、審判団協議により試合続行不可能となった場合は、4回終了時後であれば試合は成立する。

試合は、70分、5回戦とする。(決勝戦も適用する)

同点の場合は、最終イニング出場の18人で抽選により勝敗を決める。

点差によるコールドゲームは、3回以上10点、4回以上7点とする。(決勝戦も適用する)

塁間は21メートル、バッテリー間は14メートルとする。

【決勝戦】

決勝戦のみ同点時は監督の選択による無死満塁からのタイブレークを1イニング行い、それでも同点時は抽選とする。

決勝戦のみ投手の球数制限を60球とする。

試合中に60球に達した場合はその打者の打撃が完了するまで認める。牽制球・投球練習球・反則投球は投球数に含まない。

過失により制限された投球数を超えた場合、その打者の打撃完了まで認める。尚ペナルティーは無い【注】参照

【注】投球数のカウントは、本部が行う。残り10球に到達すると、本部は守備側チームに伝える。

チームがカウントした投球数と本部がカウントした投球数とに差異があったとしても、本部の投球数カウントが有効である。

差異に対しての異議を唱える事は一切出来ない。

但し、試合中に本部での管理の不具合等により、投球数のカウントに支障が起きた場合は、チームがカウントしていた投球数を参考にして本部が投球数を確定する。

その他 【注意事項】

大会日程等の理由により、大会本部の判断により再試合とせず継続試合とする場合がある。

新型コロナウイルス感染防止対策を各チームにて徹底して行って下さい。